



基調講演：「和の住まい、情緒と性能」

講師：建築家・京都芸術大学大学院教授 堀部安嗣氏

【プロフィール】 建築家、京都造形芸術大学大学院教授。1967年、神奈川県横浜市生まれ。筑波大学芸術専門学群環境デザインコース卒業。益子アトリエにて益子義弘に師事した後、1994年、堀部安嗣建築設計事務所を設立。2002年、〈牛久のギャラリー〉で吉岡賞を受賞。2016年、〈竹林寺納骨堂〉で日本建築学会賞（作品）を受賞。2017年、設計を手がけた客船〈guntu（ガンツウ）〉が就航。同年、「堀部安嗣展 建築の居場所」（TOTOギャラリー・間）開催。2020年、毎日デザイン賞受賞。作品集に『堀部安嗣の建築 form and imagination』（TOTO出版）、『堀部安嗣作品集 1994-2014 全建築と設計図集』（平凡社）。主な著書に『建築を気持ちで考える』（TOTO出版）、共著に『書庫を建てる 1万冊の本を収める狭小住宅プロジェクト』（新潮社）など。

令和3年度 和の住まい推進リレーシンポジウム in東京

日 時：令和3年11月26日（金）13:30～17:00（13:00～受付開始）

会 場：AP西新宿（定員80名※通常定員162名） or ZOOM視聴 同時開催

参加費：無料 ※申し込み締切り11/19迄

対 象：東京近郊にお勤めか居住の方

【プログラム】

第一部 講演「和の住まいのすすめ」（国土交通省・経済産業省・林野庁の各担当官）

第二部 基調講演「和の住まい、情緒と性能」 堀部安嗣 先生

第三部 パネルディスカッション「東京における和の住まいを考える」

ファシリテーター：(株)参創ハウテック 代表取締役 清水康弘氏

パネラー：堀部安嗣先生、(株)くらし工房大和 代表取締役 鈴木晴之氏、(株)創建舎 代表取締役 吉田薫氏

主催：東京ビルダーズネットワーク（JBN連携団体）

共催：（一社）木を活かす建築推進協議会

協力：和の住まい推進関係省庁連絡会議（文化庁・農林水産省・林野庁・経済産業省・

国土交通省・観光庁）

（一社）JBN全国工務店協会

